
無事終了しました。多数のご参加、ありがとうございます！

ご意見・ご感想・講演資料など

ブログ

- ・ [ソフトウェアさかば「#TiDD」yaXP：もう一つのXP @ XP祭り関西2011LT](#)
- ・ [ackey14の日記『XP祭り関西2011に参加\(2011/1/29\)』](#)
- ・ [プログラマの思索『XP祭り関西2011が無事に終わりました』](#)
- ・ [Basic『XP祭り関西2011に参加してきた』](#)
- ・ [かえるのバタあし『XP祭り関西2011にいつてきました』](#)
- ・ [まさやんの日記『XP祭り関西2011～PEPワークショップ～』](#)

twitter

- ・ [XP祭り関西2011](#)
- ・ [XP祭り関西2011 井芹さん発表](#)

セッション/ワークショップ

- ・ [【1-1】基調講演](#)
- ・ [【1-2】セッション1](#)
- ・ [【1-3】セッション2](#)
- ・ [【1-4】セッション3](#)
- ・ [【2-1】ワークショップ](#)

ライトニング・トークス

- ・ [川端さん](#)
 - ・ [関連動画](#)
- ・ [阪井さん](#)
- ・ [田中さん](#)
- ・ [中村さん](#)
- ・ [PEP関西さん](#)

USTREAM

- ・ [【1-1】基調講演](#) ... デブサミ終了後公開予定
- ・ [【1-2】セッション1](#)
- ・ [【1-4】セッション3](#)
- ・ [ライトニング・トークス](#)

2011年もやります！「XP祭り関西」

関西のアジャイル系イベントとしてすっかり定着した「XP祭り関西」。今回も多彩なコンテンツをご用意して、皆様の参加をスタッフ一同お待ちしております。

開催概要

項目	説明
タイトル	XP 祭り関西 2011
開催日時	2011 年 1 月 29 日 (土) 10:15 ~ 16:30
開催場所	大阪市立 会館 鶴見区民センター
定員	200 名
参加費	無料です。カンパ (ワンコイン 500 円) 受け付け中。懇親会は有料。
懇親会	¥ 4 , 0 0 0 円
参加申込み	http://kokucheese.com/event/index/6768/

\n

\n

講演内容

[こちらをクリックすると、地図付きプログラムをダウンロードできます](#)

メイン会場 (2 F 小ホール) 190 名

【 1 - 1 】 基調講演

これからの「アジャイル」の話をしよう \n 今を生き延びるための開発手法とスキル (関西バージョン)

・ 木下史彦 / 永和システムマネジメント

私がアジャイル開発を実践し始めてから早 6 年。業界の中でも中堅と言われる立場になりました。
「誰も幸せにならない」。そんなシステム受託開発の現場がおかれた現状を打開したいと、アジャイル開発を実践し、推進してきました。
立ち止まってふりかえてみれば、その道のりはうまくいったことばかりではなく、むしろ様々な壁にぶつかり、そのたびに現実との折り合いをつけてきたことのほうが多かったといえます。
失敗・不安・重圧。そういったことを含めたありのままの現実とこれからを、アジャイル開発の最前線からお届けします。

\n

【 1 - 2 】 セッション 1

Agile 開発のスケールアップ \n ~ Agile2.0 をサポートするチケット駆動開発 ~

・ あきびー / XPJUG 関西

XPが登場して10年経ち、Agile開発の利点は広く知られてきたものの、Agile開発は大規模プロジェクトに適用しにくいなどの弱点を言われ続けてきました。しかしながら昨今、従来のAgile開発の弱点を補強しようとする動きが起きており、これらはAgile2.0(2週目のAgile)と呼ばれています。チケット駆動開発は高機能化したBTS(バグ管理システム)をAgile開発のプロジェクト管理に使う発想から生まれましたが、このAgile2.0の潮流の一つとしてあげられています。本講演では、昨今のAgile2.0がAgile開発の弱点をどのように解決しようとしているのか、そしてチケット駆動開発はAgile開発をどのように進化させようとしているのか、について解説します。

\n

【1 - 3】セッション2

ユニットテストの保守性を作りこむ \n ~ 設計・実装の工夫で支えるユニットテストの継続的活用

~

・井芹洋輝 / TDD 研究会

TDD、CI等を導入し、実装作業の中でユニットテストを継続的に活用し始めると、課題としてユニットテストの保守性が問題となってきます。例えばここでは「製品コードを変更するたびに多くのテストコードも書き換えなければならない」、「リファクタリングコストが増大している」、「製品コードの頻繁な変更によりテストの保守が付いていけず、テスト設計が損なわれる」などといった問題がしばしば発生します。

このセッションでは、そうしたユニットテストの保守性の問題を改善し、ユニットテストをより継続的に活用できるようにするためのテストの設計・実装ノウハウについて説明します。

\n

【1 - 4】セッション3

プラクティスが有効にはたらく前提は明らかになっていますか？ \n ~ コンテキストを明示して成功事例を分かち合い、更なる前進につなげる

・森崎 修司 / 奈良先端科学技術大学院大学

ソフトウェア開発の事例やプラクティスは、単純にマネするだけでうまくいくとは限りません。個々の開発は前提や文脈(コンテキスト)が異なるのが主要な原因の1つです。成功事例を伝える場合にも、ご自身の開発を継続的に改善する場合にも、コンテキストを明らかにすることは有益です。特に日本では様々なソフトウェア/システムの開発形態があり、単純にプラクティス、技法、工夫を伝えるだけでは十分ではないと感じたことがあるのではないのでしょうか。本セッションでは「前提」を例をまじえて紹介した後、エンピリカルソフトウェア工学で推奨されているコンテキストの記述方法を紹介します。セッション内で紹介する例題を会場全員で議論しましょう。年間のべ2000人の多種多様な分野の実務者の方々の前でお話する際に気をつけている点も紹介します。

\n

ワークショップ会場(2F 控え室 1/2) 25名

【2 - 1】ワークショップ

アジャイルプロセス入門 \n ~朝会（あさかい）から始めるチームビルディング~

- ・ PFP 関西

アジャイルプロセスとは「アジャイルな開発を実践するために、重要なプラクティスを定義し、まとめたもの」です。
今回はそのプラクティスの1つである朝会（あさかい）について考えるワークを用意しました。

朝会（あさかい）を実践することは容易です。
しかし、中には形式だけになっている朝会（あさかい）も見られます。
今回のワークではソフトウェア開発プロセス全体の中の朝会の役割、位置づけを明確にすることで、朝会（あさかい）を行なう意味や良い朝会（あさかい）のエッセンスを皆さんと一緒に考えたいと思います。

懇親会

- ・ イベント終了後、懇親会を開催します。
- ・ 意見 / 情報交換の場として、是非ご活用下さい。

項目	説明
会費	¥ 4 , 0 0 0 円
場所	cafe restaurant Sunny Clouds
住所	大阪市鶴見区横堤 4 丁目 11-6
URL	http://sunnyclouds.aboss.co.jp/
定員	60 名

セミナー会場から徒歩約 10 分。

注意事項

- ・ 参加をキャンセルされる場合は、なるべくお早めに参加申し込みページよりキャンセル手続きを実施願います。
- ・ 2011/1/24 以降、懇親会の参加をキャンセルされた方は、参加費をご負担頂く場合があります。
- ・ 会場内にて関係者以外の、撮影や録音、LIVE 映像配信等は禁止します。
- ・ 関係者以外で、会場内での携帯電話、カメラ、ビデオ等を用いた撮影・録音等を行っていると思われる方には、スタッフが声をかける場合があります。
- ・ 当日、スタッフ管理の元、写真撮影および USTREAM による動画配信を実施する場合がありますが、肖像権に配慮した上で、会場内の撮影を行います。

主催

- ・ 日本 X P ユーザグループ関西

メディアスポンサー様

- ・ EM Zero 様
- ・ オーム社様
- ・ オライリージャパン様
- ・ 技術評論社様
- ・ ピアソン桐原様

後援

- ・ アイネタジャパン様

情報発信ブログ - 応援ありがとうございます -

- ・ 日々常々
- ・ プログラマの思索
- ・ Ruby x Agile version:
- ・ PC だい「ちゅき」
- ・ かえるのバタあし

Twitter

twitter ハッシュタグ #xpjugkansai